

とちぎ



県民だより

1月号(第83号)

平成11年1月15日発行
編集・発行／栃木県企画部広報課
〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20
☎028-623-2159 FAX028-623-2160

希望と活気にみちた心豊かなふるさと “とちぎ新時代” に向けて



新年にあたつて

栃木県知事 渡辺文雄

県民の皆様、明けましておめでとうございます。

今年も皆様とともに、新しい年を迎えることができました。

二十世紀もあと二年を残すのみとなり、新しい時代への期待が徐々に膨らんでまいりましたが、我が国は今、経済のグローバル化や情報ネットワーク化、更には人口構造の変化などが急速に進展し、時代の大きな変化の中にあります。

さらに、長引く全国的な景気低迷は、雇用など国民生活をはじめ、国・地方の行政運営などに深刻な影響をもたらしており、経済の先行きはますます不透明感が強まっています。

このようなことから、我が国は、これまでのいわば二十世紀型社会経済システム全般にわたり、「変革」が求められていると言つても過言ではありません。この「変革の波」を乗り越え、二十一世紀という新しい時代における持続的発展と豊かな生活を確保していくためには、私たち一人ひとりが、今何ができるか、また何をすべきかを主体的に考え取り組んでいくことが大切です。

幸い、本県は、地理的優位性や、豊かな自然環境など恵まれた地域資源を有し、新しい時代にふさわしい発展可能性を秘めております。私は、先人たちが築きあげ継承されてきたこれらの資産を十分活かしつつ、県民の皆様の英知を結集していくべく、必ずや、新しい時代の輝かしい幕開けを迎えることができるものと確信しております。

県では、現在、「とちぎ新時代創造計画三期計画」の推進を図っているところであります。本年は、まずもって昨年八月に発生した未曾有の災害からの復旧に努めるとともに、景気対策や、急激に進展する少子・高齢化への対応などにさらに力を入れ、県民の皆様の豊かな暮らしの確保と、次の時代への基礎づくりを着実に行ってまいります。

また、変革の時代に十分対応できるよう、引き続き行財政改革に取り組み、新しい時代の船出にふさわしい執行体制を整備するとともに、県内各市町村との連携を図りながら地方分権にも積極的に取り組んでまいります。

さらに、首都機能移転につきましては、国会等移転審議会の審議状況を見極めつつ、那須地域への移転促進に向け、その優位性を積極的に訴えるとともに、県民の皆様のより一層のご理解とご協力が得られますよう、努力してまいります。

今後とも、引き続き、「県民の皆様と共に考え、共に歩む」ということを県政の基本として、一人ひとりが真に豊かさを実感できる、ふるさと“とちぎ”的実現に向け全力を尽くす考え方でありますので、皆様の一層のご協力とご支援をお願いいたします。

年の初めに当たり、私の抱負の一端を申し上げますとともに、県民の皆様のご多幸とご健勝を心からお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

知事新春に語る



首都機能移転は 県民の合意形成が最も重要



昨年一月に国会等移転審議会が本県を含む三地域十一府県を移転先候補地の調査対象地域として公表し、その後、ヒアリングや現地調査が行われました。予定通りに進めば、今年の秋頃に移転先候補地が答申される見通しです。

県としては、県民の皆様の「理解をいただく」とが最も重要なと考えておりますので、引き続きPR活動等に力を入れていきたいと思います。加えて本年は、「とちぎテレビ」等を活用した情報提供や市町村でのフォーラムの開催等も行っています。

また、県民の皆様の「心配や懸念などの課題への対応に向けた調査研究や対策を講じるほか、さらに那須地域の都機能移転実現に向け、積極的な取組を展開していく考えです。是非応援してください。



首都機能移転県民フォーラム（芳賀地区）

昨年を振り返って

昨年は、景気の低迷がつづき、何とかしなくてはいけないという思いで過りましたが、振り返りますと「日光の社寺が世界遺産登録に推薦された」と「北関東自動車道の全線に施行命令が出され開通のめどがたったこと」など、本県にとって良いことがたくさんありました。しかし、何といっても大変残念で大きな出来事は、「八月末豪雨による那須地域の災害」でした。被害を受けられた方々に対して、改めて心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

災害の復旧に一生懸命に努力しておりますし、被災された方々も元気に立ち直るよう頑張っていただいているところです。今後とも全力を挙げ、一日も早く安心して安全な生活ができるように努力してまいります。

待望の「とちぎテレビ」が開局

いよいよ四月、「とちぎテレビ」が放送を開始します。本県では三十数年前から県域テレビを創る努力をしておりましたが、色々と難しい問題も多く、なかなか実現しませんでした。

その間、県内各方面の方々のお骨折りをいただいたわですが、ようやく関係者の意見がまとまり一昨年五月、「とちぎテレビ」が設立の運びとなりました。

全国ではほとんどの都道府県で独自のテレビ局を持つておらず、色々な地域情報を提供しています。本県も、この資して創った、『県民総ぐるみ』のテレビ局です。是非多くの方に見ていただきたいと思います。

県民の生活に密着した情報のサービスをおこなつていただきたいと思います。

「とちぎテレビ」は、県、市町村、民間団体みんなが出

す。映画「オサムの朝」（あした）が完成し一般公開されました。

映画「オサムの朝」で

那須地域をアピール

本県を舞台とした映画「オサムの朝（あした）」が完成し一般公開されました。

昨年、この映画を試写会で拝見しました。正直言いまして映画は十年ぶりでしたが、久しぶりに感動の涙が止まりませんでした。



映画「オサムの朝」のロケ風景

本県ゆかりの小説家、森詠（もりえい）さんの

自伝的小説が原作で、現代の教育問題を絡めた脚本がとても素晴らしい、

戦後の貧しい生活に苦労しながらも、家族が寄り添い、その絆を確かめ合いながら懸命に生きていぐ姿や、そのなかでオサムという少年が心豊かに成長していく様が生き生きと描かれています。

先日、オサムの母親役として好演された手塚理美さんと対談した折、手塚さんから幾つかのエピソードと「私も親として改めて子供と一緒に見たい」との言葉をお伺いし、大変感激いたしました。

また、この映画は、那須地域の雄大で美しい自然が舞台であり、那須の魅力を全国にアピールできる絶好の機会になるものと考えております。

今春、全国一斉に公開される予定との言葉をお伺いし、県民の皆さんにも是非親子でご覧になることをお勧めします。

難局にチャレンジ

景気が低迷しており、県の財政は非常に厳しいものがあります。これは全国のどの自治体も同じ状況ですが、その中で本県はまだ良いほうです。

また、少子・高齢化という大変難しく重要な問題がありますし、景気対策にもさけん力を入れていかなければなりません。

私は、これまでそうでしたら、困難な時ほどファイトと知恵が出てきます。この難しい局面にチャレンジするといふ意気込みで県民の皆様の期待に応えられるよう、一生懸命頑張つてまいります。

イコモス（ICOMOS）による日光評価ミッション（現地調査）

昨年、「日光の社寺」の世界遺産登録に向けて、ユネスコに推薦書が提出されました。審査を経た後、本年十一月頃に登録が決定される予定です。

世界遺産として登録するということは、人類共通の宝物を次の世代に引き継ぐために、世界中の人々で大切に保護しようという気運を盛り上げるためのものです。さもなく、これを契機に、県民の皆様が、地域にある数々の貴重な文化遺産を改めて見直していただき、大切に守つてもらいたいと思います。

「日光の社寺」世界遺産へ

トピックス

「とちぎテレビ」で
県政情報を届けします



今春四月一日「とちぎテレビ」が開局します。本県は、東京キー局のエリア内にあります。東京発信の全国的な情報は充実されますが、県内の地域に密着した生活・文化に関する情報が映像として伝えられる機会は少なく、以前から映像による地域情報発信基地の整備が求められてきました。また、阪神淡路大震災において、災害時における適かつ迅速な広報活動と被災地域住民の的確な行動、人心の安定を図るため、映像による災害報道の重要性が見直され、とちぎテレビは、これらの方に応えて一昨年五月に、県・市町村・民間の出資による第三セクターにより設立されました。

とちぎテレビは、県内を放送エリアとするUHF局です。現在、県内各中継局から発信されるUHF波でテレビを見ている県央・県北地域などでは、「家庭のテレビ受像機やビデオデッキのチャンネル設定を行うことで、また、東京タワーから発信されるVHF波でテレビを見ている県南地域などでは、UHFアンテナを設置しチャンネル設定することにより、「見たいだけ」とることができます。



昨年11月に完成した本社スタジオ



栃木県の給食はすべて「コシヒカリ」です。県内の水稻の生産量は、豊かな大地と清らかな水、そして栽培に適している恵まれた気象条件に育まれた、全国有数の良質米です。日本穀物検定協会で実施している食味ランキングでは、過去何回も最高ランクの評価を得ています。

平成九年産で約四十万トンにのぼり、全国第八位の生産を誇ります。そのうち「コシヒカリ」の作付割合は六十七%で、北は北海道から南は沖縄県まで全国四十一都道府県で販売されており、多くの消費者の方に喜ばれています。

栃木県米消費拡大推進連絡協議会では、このおいしい栃木米をより多くの方に食べていただき、同時に栃木米のブランド化やイメージアップを図るために、「栃木県産コシヒカリ」を使用する飲食店を募集し、「おいしい栃木米提供店」として認定しています。左にある看板があるお店は、おいしい栃木のお米「コシヒカリ」を使用している認定店です。是非ご賞味下さい。



臓器移植Q & A

Q 「脳死」とは、どんな状態ですか？

A 「脳死」とは、呼吸などを調整している脳幹という部分を含めて脳全体の機能が停止してもどとに「戻らない状態をいいます。

Q 書いたカードはどうすればいいのでしょうか。登録の必要はありますか？

A 未成年の方でも十五歳以上であればできます。

Q 書いたカードはどうすればいいのでしょうか。登録の必要はありますか？

A 記入したカードは、財布や定期入れに入れて、常時携帯してください。登録などの手続きは不要です。

このカードは、最寄りの健康福祉センター（保健所）や市町村役場の窓口等に置いてあります。また、下の欄にカードを印刷しておいてご利用下さい。

問合せ 県健康増進課

028-623-3086

又は各健康福祉センターへ

平成九年十月、臓器移植法がスタートしました。しかし、施行から一年が経過した今なお、臓器の提供を待ちながら、希望かなわしくなっていく方が多いのが現状です。このため、国、県などでは、一人でも多くの人に臓器移植に関心を持っています。とともに、「自身の臓器提供の意思の有無について、予め表示していただくため、「臓器提供意思表示カード」の普及に努めています。

いのちへの優しさとおもいやり
「臓器提供意思表示カード」をご存じですか？

意思表示カードへの記入方法

①自分の意思に合う番号を○で囲んでください。
脳死後、及び心臓が停止した死後に臓器を提供してもいいと思われている方は、1. 2. の両方の番号を○で囲んで下さい。

②提供する臓器を○で囲んでください。提供しない臓器には×をつけてください。

1 私は、脳死の判定に従い、脳死後、移植の為に○で囲んだ臓器を提供します。 心臓・肺・肝臓・腎臓・脾臓・小腸・その他()
2 私は、心臓が停止した死後、移植の為に○で囲んだ臓器を提供します。 腎臓・眼球(角膜)・脾臓・その他()
3 私は、臓器を提供しません。

署名年月日： 年 月 日
本人署名(自筆)：
家族署名(自筆)：
(可能であれば、この意思表示カードをもっていることを知っている家族が、そのことの確認の為に署名して下さい)

③署名年月日を記入し、署名してください。
④ご家族が確認の署名をしてください。



△該当する1. 2. 3. の番号を○で囲んだ上で
提供したい臓器を○で囲んで下さい

1. 私は、脳死の判定に従い、脳死後、移植の為に○で囲んだ臓器を提供します。
(×をつけた臓器は提供しません)
心臓・肺・肝臓・腎臓・脾臓・小腸・その他()
2. 私は、心臓が停止した死後、移植の為に○で囲んだ臓器を提供します。
(×をつけた臓器は提供しません)
腎臓・眼球(角膜)・脾臓・その他()
3. 私は、臓器を提供しません。

署名年月日： 年 月 日

本人署名(自筆)：

家族署名(自筆)：

(可能であれば、この意思表示カードをもっていることを知っている家族が、そのことの確認の為に署名して下さい)

▲実線で切り取り、点線で二つ折りにしてご利用下さい。

県では、県政の動きや課題、イベント等をわかりやすく紹介する県政情報番組として「クローズアップとちぎ」、県内各地の話題や様々な地域活動の紹介などを盛り込んだ地域情報番組として「とちぎ情報局」をはじめ、県議会の活動状況や教育関係の話題などを提供していく考えです。また、このほかにも県内各地の自然や歴史など、県民の皆様に親しまれるテレビ局を目指しています。どうぞご期待下さい。

◆問い合わせ 県広報課 028-623-2190

◆認定対象 県内の旅館・ホテル・民宿・寿司店・レストランなどで、栃木県産コシヒカリを100%使用する飲食店

◆申請期間 随時(2月末までに申請があつたものについてはリーフレットに掲載します)

◆認定店には、認定証及び認定章(看板)を交付します。

◆また、認定店のリーフレットを作成し、観光客及びイベント等で配布し、広くPRします。

◆問い合わせ 県農産課 028-623-25333

★「はたちの献血キャンペーン トーク＆ライブ★

(FM栃木 特別番組公開録音)

- ◆日時 1月23日(土)午後1時開演
- ◆場所 宇都宮市オリオン通り献血ルーム横 特設ステージ
- ◆出演 アリtoキリギリス(司会)他
- ◆内容 献血に関するトーク、クイズ、ゲストライブ等

ちょっとだけ勇気を出して
「はたちの献血キャンペーン」



医療に欠かせない輸血用血液は、皆さんの善意の献血で支えられています。この輸血用血液が不足しがちな冬場に合わせ、一月から二月にかけて、「はたちの献血キャンペーン」が全国的に行われております。皆様のご協力ををお願いします。

なお県では、期間中下記のとおりイベントを開催します。皆様のお越しをお待ちしています。

◆問合せ 県薬務課 028-623-3119

インフォメーション

文化情報

県立美術館 ☎028-621-3566

- ◆企画展「コレクションによる物語る美術Ⅰ」
アンソロジー(本、死、モード、ジェンダー)
▷12月20日(日)～2月11日(木)
- ▷当館では、本に始まり、死、モード、ジェンダーという切り口によって、美術のあり方を明らかにしようと展覧会を開催してきました。本展は、その後当館のコレクションとなった作品を通して、もう一度その多様なテーマをたどってみようとするものです。
- ◆企画展「コレクションによる物語る美術Ⅱ」
シェイクスピアのヴィジョン
▷2月18日(木)～3月28日(日)
- ▷ココシュカやベックマンなどドイツ表現主義と、その周辺の作家たちによって描かれた版画集『シェイクスピアのヴィジョン』を中心に、物語を主題にした現代美術まで、当館のコレクション約150点を紹介します。なお、この版画集は本展が初公開となります。



草間彌生《すみれ強迫》1975年
県立美術館「物語る美術Ⅰ」から

県総合文化センター ☎028-643-1010

- ◆ウィーン・カンマー(室内)・オペラ公演『こうもり』全三幕
▷1月24日(日) 17:30開演 好評発売中!
- ◆NHK宇都宮放送局公開録音ピアノコンクール入賞者演奏会と児玉麻里ピアノリサイタル▷2月20日(土)17:00開演 入場無料※要整理券(往復はがきで申込み)▷受付期間1月8日(金)～2月10日(木)必着)
- ◆第1回フレッシュ♪フルーツ&フラワー♡コンサート
～コンセール・マロニエ21入賞者による記念デビュー・ガラコンサート
▷2月21日(日)14:00開演 好評発売中!
- ◆来日10周年記念特別公演 楊興新胡弓コンサート
▷4月25日(日)15:00開演 好評発売中!
- ◆モントリオール交響楽団特別演奏会
▷6月26日(土)18:30開演△指揮／シャルル・デュトワ△ヴァイオリン／諫訪内晶子△プログラム／ブルッフ作曲「スコットランド幻想曲」他 2月7日(日)発売開始!



フレッシュ♪フルーツ
&フラワー♡コンサート
出演者 大貫 裕子

子ども総合科学館 ☎028-659-5555

- ◆おりがみ教室▷1月17日(日)、2月21日(日)
季節や行事にちなんだおりがみを楽しみながら折ります。
- ◆バラエティーサイエンス▷1月23日(土)、2月27日(土)
不思議でおもしろい実験や工作に参加できる科学体験ショー
- ◆科学工作教室「ヘリコプターを作ろう」▷2月7日(日)
※電話申込30名・小学4年生以上
- ◆公開ショー「おもしろ科学ゼミナール」▷2月11日(木)
不思議で楽しい科学クイズに挑戦して下さい。答えは実験をしながら確かめています。成績優秀者を表彰します。
- ◆電話申込150名・小学3年生～中学生
- ◆星と音楽のひととき▷2月13日(土)
プラネットarium 4回目のチケットをお求め下さい。
- ◆パソコン教室▷2月28日(日)
初めての方でも簡単にできるパソコンを使ってのお絵かきです。
- ※電話申込30名・小学生(低学年は保護者同伴)

県立博物館 ☎028-634-1311(代)

- ◆テーマ展 (1)「おじいさんやおばあさんの子供のころの暮らし」▷～4月15日(木)まで (2)「蒲生君平関連資料展」▷～4月15日(木)まで (3)「東北自動車道の遺跡」▷1月12日～4月15日(木)まで (4)「アンモナイトと三葉虫」▷～4月11日(日)まで
- ◆テーマ展関連講座「東北自動車道の遺跡」▷3月14日(日)
※申込みは電話で人文課(028-634-1313)へ。
- ◆ワークシートに挑戦▷2月13日(土)、3月13日(土)
※対象は小・中学生 ※申込みは当日博物館受付へ。
- ◆体験学習
(1)「十二単と鎧を着てみよう」▷1月15日(金)、3月14日(日) (2)「昔の遊び」▷2月14日(日) (3)「お雛様を作ろう」▷2月28日(日)
※対象は、(1)は小・中学生～一般、(2)(3)は小・中学生。※申込みは、(1)は当日直接博物館講堂へ、(2)(3)は当日博物館受付へ。

県政情報

募集

自然観察会「フィールドウォッチングと雪の集い」参加者募集

- ◇期日 2月7日(日)
- ◇内容 クロスカントリースキーで「戦場ヶ原」をめぐり冬の大自然を満喫
- ◇定員 30名
- ◇参加費 300円
(スキーを借りる方は、2,900円)
- ◇申込み 往復ハガキに、観察会の名称、住所、氏名、年齢、電話番号、スキーレンタルの有無を記入
(1月22日(金)の消印有効)
- ◇宛て先 〒321-1661
日光市中宮祠2480-1
日光自然博物館 自然観察会係
☎0288-55-0880

ファミリー・サークルin旭

- ◇期日 2月27日(土)～28日(日)
1泊2日
- ◇会場 県立とちぎ海浜自然の家
- ◇募集人員 県民の方10名以下の家族、グループ(50グループ以内)
- ◇内容 干物作り、塩づくり、つり入門、その他の活動から選択
- ◇参加費 大人 4,310円
高校生 2,990円
中学生 2,280円
小学生 2,080円
就学前幼児 1,280円
十家族、グループで選択した活動の実習費

申込み

往復ハガキに、代表者の氏名、郵便番号、住所、電話番号、参加する方全員の氏名、年齢、性別、住所、電話番号を記入(1月23日(土)必着、申込み多数の場合は抽選)
〒311-1412
茨城県鹿島郡旭村玉田336-2
栃木県立とちぎ海浜自然の家「ファミリー・サークルin旭」係
☎0291-37-4004

宛て先

問合せ

中核企業・地域技術改善費補助金

中小・中堅企業の新技術・新製品開発に係る経費の一部を補助する「中核企業技術改善費補助金」及び「地域技術改善費補助金」の利用企業を募集します。
◇募集期間 1月5日(火)～2月5日(金)
◇補助金額、補助率等詳しいことは下記までお問い合わせ下さい。

問合せ

県工業課

☎028-623-3249

古文書研修会(応用コース)

- ◇日時 2月9日(火)～10日(水)
午前9時30分～
- ◇会場 県自治研修所(第2中講堂)
- ◇定員 50名(抽選)
- ◇締切り 1月25日(月)
- ◇申込み 官製ハガキに住所、氏名、電話番号を明記
- ◇問合せ 県文書館 ☎028-623-3450

催し

天体観測会「土星の輪、見たことありますか?」

- ◇日時 2月11日(木)建国記念の日
午後6時30分～8時30分
- ◇会場 県立太平少年自然の家
- ◇申込み 自由参加
- ◇参加費 無料
- ◇持ち物 懐中電灯など
- ◇問合せ 同自然の家 ☎0282-24-8551

案内

この社会 あなたの税がいきている

- ◇還付申告は混雑しないうちにお早めに
- ◇申告書はご自分で作成し郵送で!
- ◇詳しくは最寄りの税務署へ

平成11年度県職員採用案内パンフレットの配布について

- ◇内容 県職員の職務内容や福利厚生などの紹介
- ◇配布場所 県内: 県庁の受付、各県民センター・県民相談室
東京: 県東京事務所、とちぎ観光センター
- ◇郵送による請求
160円切手をはったあて先明記の角形2号(A4サイズ)の返信用封筒を同封の上、「職員採用案内パンフレット請求」と朱書きした封筒で、下記に請求し

ください。

〒320-8501
宇都宮市塙田1-1-20
県人事委員会事務局
☎028-623-3313

県有財産(土地)の公売

- ◇公募抽選売払
 - ①足利市本城2丁目1782-1・宅地・288.33m²・20,560,000円
 - ②足利市本城2丁目1782-2・宅地・288.27m²・19,110,000円
 - ③佐野市堀米町1259-3・宅地・243.46m²・10,600,000円
 - ④那須郡西那須野町新南郷屋693-47・宅地・310.18m²・14,800,000円
- ◇一般競争入札
 - ①宇都宮市戸祭2丁目1178-2・宅地・253.81m²
 - ②宇都宮市戸祭2丁目1178-4・宅地・253.89m²
 - ③足利市有楽町844-15・宅地・271.96m²
 - ④足利市有楽町845-14・宅地・265.24m²
 - ⑤足利市有楽町845-31・宅地・265.20m²
 - ⑥佐野市上台町2122-7外・宅地1,112.55m²
 - ⑦小山市若木町2丁目1450-1・宅地・298.25m²
 - ⑧小山市若木町2丁目1450-2・宅地・298.25m²
- ◇公募抽選申込み期間
1月26日(火)～2月2日(火)
- ◇公募抽選及び入札日時
公募抽選 2月4日(木)午前10時～
入札 午前10時30分～
(入札保証金締切は午前10時20分)
- ◇公募抽選及び入札場所
県庁北第2別館201会議室
- ◇問合せ 県管財課 ☎028-623-2077

あなたの窓口

- 警察相談電話 警察に対する意見、要望及び困りごと等の相談
- 運転免許110番 運転免許に関する各種相談
- 暴力団相談電話 暴力団が介入している事件についての相談
- 覚せい剤相談電話 覚せい剤に苦しんでいる人やその家族等の悩み等についての相談
- ヤングテレホンコーナー 少年の悩み、いじめなど、電話による指導相談
- サラ金相談電話 サラ金で困っている人の悩み等についての相談
- 悪徳商法相談電話 悪徳商法に関する相談
- シルバー110番 高齢者の悩みごとに関する相談
- 被害者相談電話 女性の性被害による悩みに関する相談

- 警察総合相談室(028-627-9110)(#9110)
- 自動車運転免許センター(0289-76-1100)
- 警察本部(028-622-2424)
暴力追放県民センター(028-627-2600)
- 警察本部(028-624-0919)
薬務課(028-623-3779)
- 警察本部(0120-87-4152) 足利警察署(0284-21-4970)
小山警察署(0285-24-4970) 大田原警察署(0287-23-7867)
- 警察本部(028-624-1110)
- 警察本部(028-624-1110)
- 警察本部(028-627-4680)
- 警察本部(0120-710-873)

とちぎの統計情報

トピック オブ 卯年

「卯」は、十二支の第4番目。

方位は東。時刻は現在の午前6時ごろです。

「卯年」生まれの人は、心が美しく、性格が温和で柔順。中に訪れる良運を逃がさずに！

本県の「卯年」生まれの年男、年女の方は、約15万8,100人。十二支別人口では第11位。1位は「丑年」で約18万3,200人。

